

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成30年7月23日

県民の皆様には統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

「熊本の製造業（工業）」ってどんな感じ？ ～ 実は、全国では、「あの業種」もスゴかった！！ ～



図1 県内総生産（名目）の構成比（％）

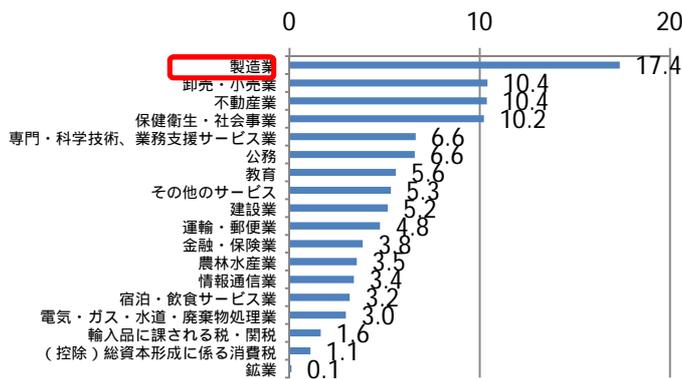
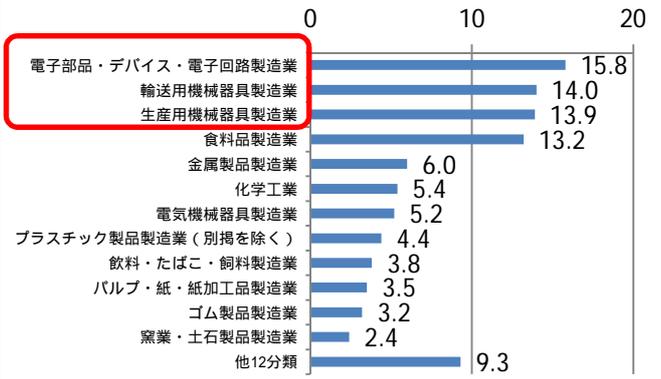


図2 製造品出荷額等の構成比（％）



熊本県は、海や山に囲まれ、おいしい農産物や水産物に加え県産木材なども有名ですので、農林水産業に強い感じがすると思いますが、製造業（工業）については、みなさんはどんなイメージを持っていますか？今回は、その**熊本県の製造業（工業）**について調べてみることにしましょう。

「平成27年度県民経済計算 推計結果」（熊本県、H30.4.18公表）を使って、「県内総生産（名目）」の構成比を見てみると、**製造業は県全体の17.4%を占め、全産業の中で第1位となっています。**（図1）ということで、**製造業（工業）も強かったというが、県内最大の産業だったのです！**

では、県内ではどんな業種の製品が多く作られているのでしょうか。これは、「工業統計調査 平成29年 確報（概要版）（経済産業省、H30.5.31公表）」の「**製造品出荷額等**」の**業種別の状況**を見ればおおよそ分かります。

このデータによると、熊本県の製造品出荷額等ベスト3の業種は、

- 1位：「電子部品・デバイス・電子回路製造業」
- 2位：「輸送用機械器具製造業」
- 3位：「生産用機械器具製造業」

となっており、**この3業種で全体の40%以上を占めます。**（図2）

興味のある方は、具体的にどんな企業が熊本にあるのか、ネット等で調べてみられてはどうでしょうか？誘致企業を含めて、集積回路、バイク、半導体製造装置関連などいろいろな企業がありますよ。

県内の状況は分かりましたので、今度は、全国と比較してみましょう。

これには、「**特化係数**」と「**全国シェア**」というの2つの指標を使うことにします。

- ・「**特化係数**」では、**本県と全国の業種構造を比較したときの特徴**を洗い出します。

ここでの「**特化係数**」とは、全国の構成比を1としたときの本県の構成比の倍率のことで、**1を超えると特徴的**であると言えます。

- ・「**全国シェア**」では、**本県の占める全国での割合**を見えます。

これらの指標について、主な業種別の状況をまとめたものが、次ページの表1です。



表1 製造品出荷額（H28年の1～12月）の上位12業種

「平成29年工業統計調査結果（経済産業省）」より

業種	製造品 出荷額等	業種別構成比		特化係数		全国シェア	
		業種順位		業種順位		全国順位	
1 28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	421,640	15.8%	1	3.28	1	2.90%	9
2 31 輸送用機械器具製造業	375,025	14.0%	2	0.65	14	0.58%	24
3 26 生産用機械器具製造業	371,556	13.9%	3	2.32	3	2.05%	20
4 09 食料品製造業	353,068	13.2%	4	1.40	6	1.24%	26
5 24 金属製品製造業	160,732	6.0%	5	1.26	7	1.12%	27
6 16 化学工業	144,633	5.4%	6	0.60	15	0.53%	34
7 29 電気機械器具製造業	139,320	5.2%	7	0.96	11	0.85%	26
8 18 プラスチック製品製造業（別掲を除く）	116,976	4.4%	8	1.13	9	0.99%	27
9 10 飲料・たばこ・飼料製造業	101,870	3.8%	9	1.17	8	1.04%	26
10 14 パルプ・紙・紙加工品製造業	92,328	3.5%	10	1.45	5	1.27%	27
11 19 ゴム製品製造業	84,561	3.2%	11	3.10	2	2.72%	15
12 21 窯業・土石製品製造業	62,851	2.4%	12	1.02	10	0.88%	32

「業種別構成比」、「特化係数」の順位は、秘匿業種を除いたときの順位。

表1を見ると、「特化係数」と「全国シェア」のベスト3は、共に以下のとおりです。

- 1位：「電子部品・デバイス・電子回路製造業」
- 2位：「ゴム製品製造業」
- 3位：「生産用機械器具製造業」

注目すべきは、2位の「ゴム製品製造業」ですね！

「特化係数」でみると、「ゴム製品製造業」（特化係数3.10）となっており、産業構造では、全国的に見て非常に特徴的な業種（構成比が全国の3倍以上）であることが分かります。

「製造品出荷額等」では県内のベスト10には入っていませんが、「特化係数」では、「製造品出荷額等」県内第1位の「電子部品・デバイス・電子回路製造業」とほぼ同じになっているのがちょっと驚きですね。

また、「ゴム製品製造業」（全国シェア2.72%、全国第15位）であり、これからも見ても、「製造品出荷額等」県内第1位の「電子部品・デバイス・電子回路製造業」（全国シェア2.90%、全国第9位）に次ぐ、全国的にみると「実はスゴい業種」であるということがよく分かりますね！

本県の「ゴム製品製造業」の関係者からすれば「何を今さら・・・。そんなのみんな知ってるよ！」と言われるかもしれませんが、正直、ちょっとびっくりでした。（関係者の方々、筆者の認識不足ですみません。）



【おまけ（反省）】

やっぱり、分析って、「多角的にいろいろやってみる」ことが大事ですね。

いろんな分析をすると、これまで見えてなかった（見てなかった？）ものが見えてくることがあります。今回の「ゴム製品製造業」がそれでした。

みなさんも、いろんなデータを使って、いろんな分析をしてみてください！
意外な発見があるかもしれませんよ！（^^）

おしまい。



熊本県の統計情報は

「http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c_id=3&class_set_id=1&class_id=1297」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、8月下旬に掲載予定です。

問合せ先：熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1
電話：096-333-2174 / Fax：096-384-7544 / メール：toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp